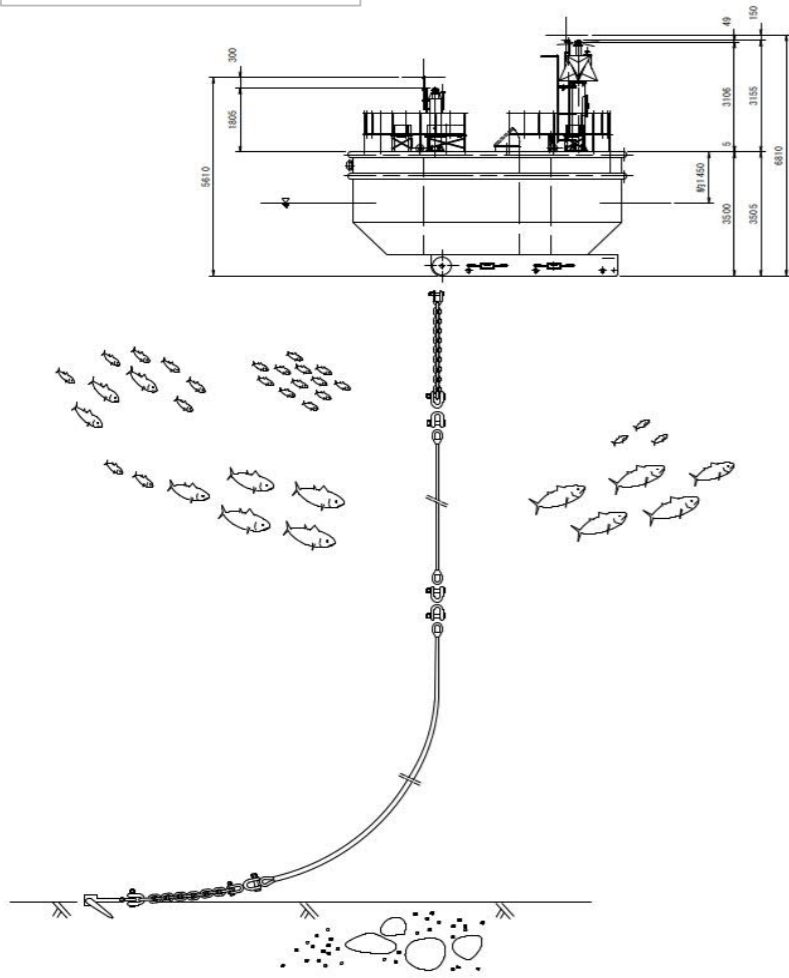


現在稼働中の黒牧20号



海上



水中

この度窪川沖、通称黒牧20号の回収・設置に携わることになりました。よろしく、お願いいたします。現在設置されている黒牧の現状を写真で紹介いたします。

マグロ、カツオ、シイラ等  
回遊性魚類の漁場造成

# 黒牧新聞

SDGs 優先課題⑥  
生物多様性,森林,海洋等の環境保全

豊かな山林が豊かな海へ

磯焼けの遠因となる溶存鉄の流入阻害は、森林の荒廃が原因であり、間伐材を利用することが大切といわれます。間伐材を卒業記念に活用しました。

今回の発行所



壁新聞の主な配布先

- ・漁協
- ・町内会
- ・保育園
- ・小学校
- ・中学校
- ・高校
- ・自治体
- ・森林組合
- ・観光協会
- ・大学
- ・みなとオアシス

「水産業、漁村の多面的機能の発揮を図るため、水産資源を育成する藻場・干潟の管理保全を推進する」とされています。藻場造成の事例を紹介します。



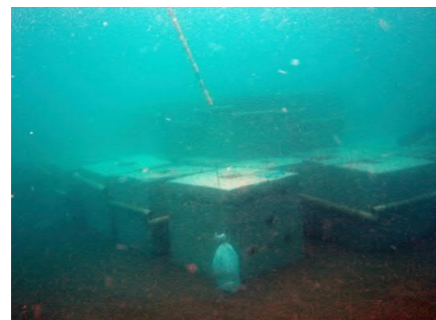
流域の間伐製材を加工する小学6年生



荒廃した竹林から切り出



ブロックに巻き付け



砂地に沈設すると



初めてのポイントでも見事産卵



2年で藻が繁茂(被度100%)



すぐに魚類が蛸集